

2014年度

第3回 アカデミア教育研究助成 応募要項

全国日本学士会は、教育・学術及び文化の振興を図ることを目的に設立された社団法人です。

このたび、教育に関する振興を促進するため、わが国の初等・中等及び高等教育の現場において、日々、教育改善を実践されている教員を支援する「アカデミア教育研究助成事業」を実施することにいたしました。

多くの方々からのご応募をお待ちしています。

一般社団法人 全国日本学士会

アカデミア教育研究助成事業

1. 目的

我が国の小学校・中学校・高等学校及び大学の教育改善に関する実践的な研究のうち、顕著な教育成果を挙げている研究に対し、支援することを目的とします。

2. 応募資格

日本の小学校、中学校、高等学校及び大学における教育改善の研究に携わり、その研究に基づき、自らが教育現場で教育改善を実践し、顕著な教育効果を挙げていると認められる教員、教員グループ及び団体とします。

※①教員グループとは、個々の教員が、学校・大学における各教科、講座、部門単位、もしくはそれらの専門分野を超えて組織する教員集団のことです。

②団体とは、学校、学科、学部、大学などの多数の教員で組織される機関のことです。

3. 応募条件

1) 他の助成団体等からの助成を受けている、受けることが決まっている研究は、応募できません。また、他の助成団体等に応募・申請している（予定を含む。）場合は、その旨を明記してください。

2) 申請は、1個人・1グループ・1団体あたり1研究に限ります。

4. 研究内容

教科・分野を問いません。また教育改善に関係する内容であれば、FD、学生支援なども含まれます。

5. 応募方法

1) 応募書類

①アカデミア教育研究助成申請書

申請書は、当会ホームページからダウンロード願います。

http://academic-soc.jp/activity_cat/jyosei/

必要事項を記入の上、メールの添付ファイルにて送付いただくとともに、他の書類と合わせて郵送願います。

申請書に必要な所属長の承認印は、郵送の申請書のみ捺印願います。

②推薦書

推薦者は、都道府県市区町村教育委員会、所属長及び学識経験者など、当該研究成果を客観的に評価できる第三者に限ります。

推薦書の様式は特に定めませんが、推薦理由を客観的、かつ簡潔に明記し、推薦者の署名・捺印のうえ、申請書と一緒に当会宛送付願います。電子メール、FAXではお受けできません。

③資料

実践記録、刊行物、映像資料など、当該研究の教育効果が確認できる資料のうち、申請書で引用した資料のみ送付願います。

資料には一点ずつ全てに、応募者名を明記して下さい。

2) 応募書類の返却

資料のみ、選考終了後お返しいたします。

6. 選考

提出された書類をもとに、当会のアカデミア教育研究助成選考委員会の審査を経て、理事会で決定されます。

7. 発表

平成26年11月中旬に、応募者と推薦者宛てに採否を通知します。

8. 助成金の贈呈と使途報告

決定・通知後、指定の口座に振り込みます。あわせて表彰状を贈呈します。

また、助成金の使途については、別途「使途報告書」を提出願うことになります。

【助成総額100万円以内】

- ・個人研究 5万円～10万円
- ・グループ・団体研究 10万円～20万円

9. 募集期間

平成26年7月1日～平成26年9月30日 当会必着

10. 個人情報の取扱い

お預かりしました個人情報は、一般社団法人全国日本学士会において厳重に管理し、選考並びに合否通知発送、当会が主催する事業の案内やお知らせ、発行物の発送にのみ利用し、第三者に開示・提供することはございません（法令等により開示を求められた場合を除く）。

12. 助成対象となった教育研究の公表

助成対象となりました教育研究については、個人情報を除き、本会ホームページ及び会誌「アカデミア」に掲載し、公表させていただきます。

公表内容については、事前にご連絡させていただきます。

13. 問合せ先・応募書類提出先

一般社団法人全国日本学士会

アカデミア教育研究助成事業担当者宛

〒606-8236

京都市左京区田中大久保町7

TEL : (075) 724-6500

FAX : (075) 722-3002

E-mail : kazuo.okada1213@gmail.com